

第4号様式(第10条、第13条、第14条、第17条、第23条、第33条関係)

証明期間を明記すること。
 ※「現在まで」は不可。
 ※末尾の日付を空白にするのも不可。
 ※下の所轄庁等の証明日より未来の期間にはならないように注意。

実 務 成 績 証 明 書

本籍地 (都道府県名)	大分県	勤務校 職名	●●市立○○中学校 教諭	
現住所	大分市府内町1-1-1	氏名 (旧姓) (通称名)	豊後 温子 平成 5年 6月 7日生	
勤務期間	R3年 4月 1日から R4年 5月 22日まで (1年 1月間)	H30年 4月 1日から R 3年 3月31日まで (3年 月間)	H29年 4月 8日から H30年 3月30日まで (年 11月間)	年 月 日から 年 月 日まで (年 月間)
勤務場所	●●市立○○中学校	●●市立△△中学校	●●市立◇◇中学校	
職名	教諭	臨時講師	非常勤講師	
担任学年	3年	1~3年	1年	
教科	数学	数学	数学	
事務内容	○○主任			
勤務状況	(例)勤務状況は良好である。	(例)勤務状況は良好であった。	(例)勤務状況は良好であった。	
その他			週授業時間数 16時間 ※非常勤講師の場合は週当たりの授業時間数を 確認する必要があるため、この部分が必要 です。	
	所属長 ○○ ○○ 印	所属長 ○○ ○○ 印	所属長 ○○ ○○ 印	所属長 印

- ・それぞれの学校の現校長が、当時の書類を参考に記入すること。
- ・所属長の証明印は公印。
- ・訂正が必要な場合は、二重線で消し、訂正印(所属長の公印)を押印すること
- ・所属長名を忘れずに記入してください。

上記のとおり証明する。

令和 4 年 5 月 25 日

所 轄 庁
又は理事長

●●市教育委員会 印

備考 旧姓及び通称名の記入は、任意とする。

- ・所轄庁または理事長印は公印
- ・証明者は、設置者が
市町村立の場合:市町村教育委員会
(「教育長」ではないことに注意。)
私立の場合:理事長
国立大学法人の場合:学長

記載上の注意

- 1 この証明書は太線以下をそれぞれの学校の現校長が保存する書類により在職時の勤務状況及び成績を評価し公印を押印証明し、秘扱いとして提出すること。
- 2 休職又は休暇など(1ヶ月以上)勤務しなかった期間があれば、当該期間の前後で欄を分けること。
- 3 記入欄が不足する場合、又は所轄庁が異なる場合は別葉に記入すること。
- 4 特別支援学校(盲、ろう、養護学校)の勤務者は、担当学年教科事務内容の欄は必ず、幼、小、中、高等部の勤務別を記入すること